

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 3 年 7 月 26 日 (2021.7.26)

【公開番号】特開 2020-22535 (P2020-22535A)

【公開日】令和 2 年 2 月 13 日 (2020.2.13)

【年通号数】公開・登録公報 2020-006

【出願番号】特願 2018-147353 (P2018-147353)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

A 6 3 F 5/04 5 1 7

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 6 月 4 日 (2021.6.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技者の操作を検出可能な第 1 検出手段及び第 2 検出手段と、
所定の画像を表示可能な表示手段と、

演出中に前記第 1 検出手段で操作を検出可能な状況が発生可能であり、当該状況発生後、前記第 1 検出手段で操作が検出された場合には前記表示手段に表示されている演出内容が更新され得る操作演出を制御可能な操作演出制御手段と、

前記第 2 検出手段で操作が検出された場合に演出に関する設定情報を変更可能な変更手段と、を備え、

前記変更手段は、前記操作演出中で且つ前記第 1 検出手段で操作を検出可能な状況においても、前記第 2 検出手段で操作が検出された場合には前記演出に関する設定情報を変更可能であり、

前記表示手段は、所定条件が成立したときにデモ画像を表示可能であるが、前記操作演出中には、前記所定条件は成立せず、

前記表示手段は、前記操作演出中で且つ前記第 1 検出手段で操作を検出可能な状況において前記第 1 検出手段で操作する旨の画像を表示可能であり、且つ、当該状況において前記第 2 検出手段で操作が検出された場合には、前記演出に関する設定情報の変更に関する画像を表示可能であり、

前記操作演出中で且つ前記第 1 検出手段で操作を検出可能な状況において、前記演出に関する設定情報の変更に関する画像が表示されているときには、前記所定条件は成立せず、

前記操作演出中で且つ前記第 1 検出手段で操作を検出可能な状況において、前記演出に関する設定情報の変更に関する画像が表示されているときにも、前記第 1 検出手段で操作する旨の画像を表示可能であり、

前記表示手段は、前記操作演出中で且つ前記第 1 検出手段で操作を検出可能な状況において、前記第 2 検出手段で操作が検出された場合に、前記操作演出の画像と、前記演出に関する設定情報の変更に関する画像とを、少なくとも一部が互いに重畳する態様で表示可能である

ことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

遊技者の操作を検出可能な第 1 検出手段及び第 2 検出手段と、

所定の画像を表示可能な表示手段と、

演出中に前記第 1 検出手段で操作を検出可能な状況が発生可能であり、当該状況発生後、前記第 1 検出手段で操作が検出された場合には前記表示手段に表示されている演出内容が更新され得る操作演出を制御可能な操作演出制御手段と、

前記第 2 検出手段で操作が検出された場合に演出に関する設定情報を変更可能な変更手段と、を備え、

前記変更手段は、前記操作演出中で且つ前記第 1 検出手段で操作を検出可能な状況においても、前記第 2 検出手段で操作が検出された場合には前記演出に関する設定情報を変更可能であり、

前記表示手段は、所定条件が成立したときにデモ画像を表示可能であるが、前記操作演出中には、前記所定条件は成立せず、

前記表示手段は、前記操作演出中で且つ前記第 1 検出手段で操作を検出可能な状況において前記第 1 検出手段で操作する旨の画像を表示可能であり、且つ、当該状況において前記第 2 検出手段で操作が検出された場合には、前記演出に関する設定情報の変更に関する画像を表示可能であり、

前記操作演出中で且つ前記第 1 検出手段で操作を検出可能な状況において、前記演出に関する設定情報の変更に関する画像が表示されているときには、前記所定条件は成立せず、

前記操作演出中で且つ前記第 1 検出手段で操作を検出可能な状況において、前記演出に関する設定情報の変更に関する画像が表示されているときにも、前記第 1 検出手段で操作する旨の画像を表示可能であり、

前記表示手段は、前記操作演出中で且つ前記第 1 検出手段で操作を検出可能な状況において、前記第 2 検出手段で操作が検出された場合に、前記操作演出の画像と、前記演出に関する設定情報の変更に関する画像とを互いに重複しない態様で表示可能である

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

また、従来、例えば、演出用ボタンの操作を伴う操作演出を設けることにより遊技の興趣を高める遊技機（例えば、特許文献 1 参照）や、遊技者が遊技に関する情報を閲覧することができる遊技者用メニューの表示機能を備えた遊技機（例えば、特許文献 2 参照）が知られている。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

【特許文献 1】特開 2013 - 252317 号公報

【特許文献 2】特開 2006 - 150145 号公報

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 8 】

しかしながら、上述した従来の遊技機では、操作演出の発生時に遊技者用メニュー（ガイドメニュー）を閲覧できないため、取り急ぎ遊技に関する情報を確認したい場合には不便であった。

【 手 続 補 正 5 】

【 補 正 対 象 書 類 名 】 明 細 書

【 補 正 対 象 項 目 名 】 0 0 0 9

【 補 正 方 法 】 変 更

【 補 正 の 内 容 】

【 0 0 0 9 】

本発明は、上記課題を解決するためになされたものであり、本発明の目的は、操作演出の発生時にもガイドメニューの閲覧を可能にし、利便性を高めることが可能な遊技機を提供することである。

【 手 続 補 正 6 】

【 補 正 対 象 書 類 名 】 明 細 書

【 補 正 対 象 項 目 名 】 0 0 1 1

【 補 正 方 法 】 変 更

【 補 正 の 内 容 】

【 0 0 1 1 】

遊技者の操作を検出可能な第1検出手段（例えば、後述の「ボタンA」）及び第2検出手段（例えば、後述のタッチパネル）と、

所定の画像を表示可能な表示手段（例えば、後述の表示装置11及びサブ表示装置18）と、

演出中に前記第1検出手段で操作を検出可能な状況が発生可能であり、当該状況発生後、前記第1検出手段で操作が検出された場合には前記表示手段に表示されている演出内容が更新され得る操作演出（例えば、後述の「ボタン押下演出」）を制御可能な操作演出制御手段と、

前記第2検出手段で操作が検出された場合に演出に関する設定情報を変更可能な変更手段と、を備え、

前記変更手段は、前記操作演出中で且つ前記第1検出手段で操作を検出可能な状況においても、前記第2検出手段で操作が検出された場合には前記演出に関する設定情報を変更可能であり、

前記表示手段は、所定条件が成立したときにデモ画像を表示可能であるが、前記操作演出中には、前記所定条件は成立せず、

前記表示手段は、前記操作演出中で且つ前記第1検出手段で操作を検出可能な状況において前記第1検出手段を操作する旨の画像を表示可能であり、且つ、当該状況において前記第2検出手段で操作が検出された場合には、前記演出に関する設定情報の変更に関する画像を表示可能であり、

前記操作演出中で且つ前記第1検出手段で操作を検出可能な状況において、前記演出に関する設定情報の変更に関する画像が表示されているときには、前記所定条件は成立せず、

前記操作演出中で且つ前記第1検出手段で操作を検出可能な状況において、前記演出に関する設定情報の変更に関する画像が表示されているときにも、前記第1検出手段を操作する旨の画像を表示可能であり、

前記表示手段は、前記操作演出中で且つ前記第1検出手段で操作を検出可能な状況において、前記第2検出手段で操作が検出された場合に、前記操作演出の画像と、前記演出に関する設定情報の変更に関する画像とを、少なくとも一部が互いに重畳する態様で表示可能である

ことを特徴とする遊技機。

【 手 続 補 正 7 】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0012
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正8】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0013
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0013】

上記構成の本発明の遊技機によれば、操作演出の発生時にもガイドメニューの閲覧が可能となり、利便性を高めることができる。